

## 4-⑧ ケータイ・インターネットとのつきあい方

■対象：小学生～中学生の親

■時間：70分程度

■手法：ラベルワーク

**学習のねらい** 子どもたちが携帯電話・インターネットを利用することで考えられる不安や悩み、問題点を話し合い、家庭で取り組めることを考える。

**準備するもの** 付箋（グループ数×50枚程度） 模造紙（各グループに1枚） 筆記用具  
マジック ワークシート【P.83】 アドバイスタイトム用配付資料

時間	学習の流れ	留意点	準備
	<p><b>【はじめに】</b></p> <p>今日は、子どもが携帯電話やインターネットを使うことでの不安や悩みを話し合い、親としてどう対応すべきか考えてみましょう。その前に、ちょっと心と体をリラックスさせましょう。</p>		
10分	<p><b>【アイスブレイク】</b> 電話番号チェーン</p> <p>①自分の携帯電話の末尾番号2桁を頭に思い浮かべる ②話さずに、番号順に1列（または円）になり、順に4人組をつくる ③グループで自己紹介</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・携帯電話をもたない人は、固定電話の番号でよい。</li> <li>・指で示したり、足で書いたりするのはよいと伝える。</li> </ul>	
46分	<p>《講座の前にルールとマナーを確認しましょう》</p> <p><b>【ワークショップ】</b></p> <p>①個人で付箋に記入する ②グループで付箋を分類し、島を作る ③家庭で取り組めることを話し合いワーク1に記入する ④グループで話し合ったことを代表が発表する ⑤まとめ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・①では、体験談や知人の話、マスコミ等の情報などから心配なことや問題点を書くように伝える。</li> <li>・③では、分類した島から家庭で取り組めそうなことにしぼって話し合うよう伝える。</li> <li>・④では、話し合いの様子について簡単に発表してもらう。</li> </ul>	<p>付箋 筆記用具 模造紙 マジック</p> <p>ワークシート (P.83)</p>
10分	<p><b>【ふり返りと分かち合い】</b></p> <p>①今後、家庭で取り組めることについて、ワーク2に記入する ②グループで発表し合う</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己をふり返り、今後について考える時間をとる。</li> <li>・全体に広げることができれば、取り上げてよい。</li> </ul>	<p>ワークシート (P.83)</p>
4分	<p><b>【アドバイスタイトム】</b></p> <p>いかがでしたか？携帯電話やインターネットを利用させる場合は、お子さんと使用するルールやマナーについてきちんと話し合うことが大切だと思います。 文部科学省発行の家庭教育手帳には、次のような記述があります。 ※資料 P.113「携帯電話やパソコンは使いよう」「情報モラルについて家庭で話し合いましょう」 P.114「子どもを有害な情報から守るために」から状況に応じて選んで読む。</p>		<p>配付資料</p>
	<p>《講座の最後にルールとマナーの確認をしましょう》</p>		

## 4-⑧ ケータイ・インターネットとのつきあい方

### ①個人で付箋に記入する (10分)



みなさんもお存じだと思いますが、携帯電話やインターネットは、非常に便利である一方、大きな危険も潜んでいます。子どもたちがこれらの電子メディアを使う時に、どのような心配や不安、問題があるでしょうか？付箋に書いてみましょう。

お子さんのことでもよいですし、知人から聞いた話やマスコミで取り上げられ知っていることでも構いませんので、思いついたことを何でも自由に書いてください。ただし、1枚の付箋には1つのことを簡単に書いてください。時間は8分です。

※例えば…

**深夜でもメールをしている。**

○ 1枚に1つのこと

**深夜でもメールをしたり、ゲームをしたりする。**

× 1枚に複数のこと

#### 【予想される問題点】

- ・携帯依存症（メールやゲーム）
- ・出会い系サイトなど不適切な利用
- ・ネットを使いたいじめ
- ・迷惑メール
- ・チェーンメール
- ・親が知らないところで利用している
- ・ブログ、プロフによる個人情報の流出
- ・情報ダウンロード等による高額請求
- ・架空請求
- ・ワンクリック詐欺
- など

### ②グループで付箋を分類し、島を作る (15分)

次に、グループの活動に入ります。まず、グループ内で発表の順番を決めてください。最初の人から1枚の付箋を模造紙の上に出しながら、簡単に説明します。その時、メンバーの中に似た内容の付箋があれば、説明をしながらその付箋の近くに置きます。似た内容の付箋がなくなったら、次の人が別の1枚を出し、同じように説明をします。これを繰り返して、模造紙の上にくっつかの島を作りましょう。（島ができたら）模造紙の上にくっつかの島ができていると思います。書いたカードがそこでいいか、確認しましょう。確認できたら、それぞれの島の特徴を示す見出しを付けましょう。



### ③家庭で取り組めることを話し合いワーク1に記入する (10分)



では、その不安や問題を取り除くために、家庭で取り組めることをグループで話し合ってみてください。

あとで、話し合いの様子を発表してもらいますので、発表する方を決めておいてください。

### ④グループで話し合ったことを代表が発表する (10分)

グループで話し合ったことを、代表の方は全体に紹介してください。



### ⑤まとめ (1分)



様々な観点から意見を出していただきました。それでは、今日の学習を通して、今後家庭で取り組めることについて、ワーク2に記入してみましょう。

**ワーク1** 家庭で取り組めそうなことをグループで考えてみましょう。

Blank space for group discussion.

**ワーク2** 今後、子どもが携帯電話やインターネットを利用する場合、家庭で取り組めることはどのようなことでしょうか。

Blank space for group discussion.

